

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 1組 氏名: 宇山 健

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・?

予測ができないう→解は1つたがってはないって、710年代
活用できない

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

オスレテしんば早いからとめろ

視点を変える

2024年?に頭を越える

武力でしめろ

未来が変わるため

自分の先見と他のもののせいにするな

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

人は、強い決意と決心で伸びる

成長力 = (才能 + 性格 + 健康 + 環境 + 信用) × 努力

人間 様変わる

★講演会の感想

今日の講話で人は強い決意で伸びることだ、これからはAIが
すごい進歩したと予測がでなくなると時代になることを知りました
今日の講話はなぜか校長先生のそうせつな過去が明らかになった
いて、スーパードクターかたです。ありがとうございました。

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演 題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

裏にヤッました。

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 1組 氏名: 望月 拓海

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・?

AIが人間の機能をこして、20～30年後にはスマホは200万～300万倍の機能を有する

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

今は予想もできない時代に入し、大学の入試問題もいろいろかあってきました。その中で人はAIにも負けず学ぶことで未来はかえられるから学ぶと思う

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

八重山観光バスで働く

バスを運転する船や海について学習できる沖縄水産に行けるように勉強する

★講演会の感想

現在はAIが進化し、入試問題もいろいろかあっていく時代になってきたことが分かりました。学ぶことでいろいろなことが未来にかなえられるかもしれないので今がチャンスだと思うのでかいていきたいです。

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

金田9位

↑
いかにか合格者数

大学入試は厳しく

予想外に主なる時代が

笑入

AI

一年間で200年分の

経験が得られる

20～30年後又20～30年後

300万倍の速さで進む

2045年問題

AIは2045年1人1台の時代

AIは2045年

夢の目標はこれにあり、ある

ポイントがこれに

AIの時代です

AIの時代

学ぶことで未来を解いていく

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 1組 氏名: 諸見里 明

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・？

IT

2. なぜ人は学ぶのか・・・？学ぶことの大切さとは・・・？

チャンスは誰にもおとす
未来はかたち

3. 将来の夢は・・・？夢を実現するには・・・？

ルートは1つではない

★講演会の感想

ITの進化、チャンスは誰にもおとす、ルートは1つではないことをしてこれから社会にむけて頑張る
がんばっていきなさいと思います。

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明



1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長

演 題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～ メ モ ～

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 1組 氏名: 安里 大翔

講師名	昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏
1. これからどんな時代になる・・・？	
予測不能な世界 2045年問題	
2. なぜ人は学ぶのか・・・？学ぶことの大切さとは・・・？	
前までは知識重視だったがAIができてほとんどの職がAIに取って代わったのでこれからの時代、学ぼうとするいしから 大切になってくるから	
3. 将来の夢は・・・？夢を実現するには・・・？	
船の機かんし →本気になる。明日からではなく今日から	
★講演会の感想	
今日の講話を聞いて、この先予測できない未来になるけど未来は自分で決められるのでかんはりたいと思った	

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

発想力で試験 大学入試が変わっていく、予測がでない時代
戦後最大の教育改革、知識重視ではなく、主体的・対話的な学び
(知識・技能 2. 思考・判断・表現力 3. 主体性)

1年で200年分の技術的進歩 2045年問題
物事には

目標を持つ マイナスの原因は自分にある

成功の方程式

成功 = (才能 + 性格 + 健康 + 環境) × 努力

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 / 組 氏名: 毛利 隼人

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・？

AIに仕事がうばわれるなど、
技術の進歩がますます速くなり、
それに適応しなければならなくなる。

2. なぜ人は学ぶのか・・・？学ぶことの大切さとは・・・？

学ぶということは知識だけでなく、
その応用力も学んで、新しい時代に適応する。

3. 将来の夢は・・・？夢を実現するには・・・？

具体的な夢は決まっていなくても、
理系の高校に入って、研究したいので、
そのために、それまでの工程やその理由、そしてそれ
を生かす方法など、色々と考え方を習得する。

★講演会の感想

この講演を聞いて、AIの進化は200年か100年で
進歩していくことがわかった。また、校長先生の「チャンサー時代」
が見れて、とてもびっくりしました。

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

毎年 数人 医学部行く 全国 9位

→ 大学入試 が どんどん 変わっていく。(解を創っていく時代)

↓
応用力・主体的に考える

① 凄まじい ICT の進化

～ 年間で 200 年分の技術進歩

○ パワーに代てできない仕事が残る。

20～30年後、200, 300万倍の機能

○ 過剰な情報は 30% しか使わない

→ 解決するのは 10%

→ 目標と得るべきもの

強い
意思と決意

やる気

人のせいにしてはいけないう。

本気

校長先生 がんばった

努力が実る

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 1組 氏名: 谷口 晴信

講師名	昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏
1. これからどんな時代になる・・・？	
AI がすごく進かして人間の知能をこえる。	
2. なぜ人は学ぶのか・・・？学ぶことの大切さとは・・・？	
答えを見つけ出す。未来を変える 努力、強い意志、やる気度 成功の方程式	
3. 将来の夢は・・・？夢を実現するには・・・？	
何事も努力 今の内からしっかり勉強する。	
★講演会の感想	
将来いいことになっているように今に今の内からしっかり勉強していいと思ひました。 AIが人の知能をこえるときになってびっくりしました。 これから勉強が人になります。	

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

解 釈 5.6名 全国9位

大受験が変化する

主目的・対話的・深い習得

AIが11月か5月か 一年で200年分

今の高校はつくして60%が今年いじって

機械化している 20～30年後スマホは200万～300万倍のものがつく。

2040年に人の知能を超える

AIは100億人の人が300万倍で考えらるを1秒で考えれるようになる。

人間には才能がある

こころを鍛錬していく

目標をもつ

21才は自信がある

今日から

強い意志をもつ

やる気度

成功の方程式

成功 = 才能 + 性格 + 健康 + 環境 + 信用 + 才能 + 評判 × 努力

解は必ず思ひかる

様子を変える

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 1組 氏名: 上原 葉

講師名	昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏
1. これからどんな時代になる・・・？	
おめいしるのほはての(か)うへ、このもの 未来をまふて ふいばへしにうたかためらる。 AIが脱皮しテクノロジーな日々になりなる。	
2. なぜ人は学ぶのか・・・？学ぶことの大切さとは・・・？	
自分かしたいことをするために人は学ぶ。 そして、学ぶことによって自分かしたいことができる。	
3. 将来の夢は・・・？夢を実現するには・・・？	
将来の夢は、自分が本当になりたいかしたなどの強い いしかなないと実現できなしい。	
★講演会の感想	
講演会では、校長先生の過去のことをしれたりとおもしろがたり、 色々な名言(自分の中をゆけりだれす)をいっており、ユイナスの原因とは、 自分自身の問題ないすこく免か強になりました。	

字はこゝで未来をかえられた。

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2 年 | 組 氏名: 池原 愛

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・?

AI の時代'になる。

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

解を解くことわいできから大切。

そのために、過去をかりかえらず、前進していく!!

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

将来の夢は、美容師にしたいです。

夢を実現するためには、「今」(現在)を前進することです。

★講演会の感想

今日の講演会で「学ぶ」という大切さを知ることができました。また、校長先生の中「高時代」の話も聞いて良かったです。今日は、本当にありがとうございました。

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明 氏



1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長

演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

がとくじんこう → きんちよう

マキナスの真意は自分にある

～メモ～

世界にピエ) の100倍師は何人いるか?

解答のこの日語 理解能力 = ロジックの展開 (矛盾のない推論)

「解き作って行く時代!!」

(何年かはつてはいるが船が見つかるといふこと)

。成功の方程式
。成功 = 自信 + 能力 + 知識 + 努力 + 運 + 人脈 + 金 + 力

学力の3要素

1. 基礎的 力
2. ...
3. ...

が大切。

3つの柱

・「基礎的力」
・「思考力、判断力、表現力」
・「学習意欲、学習習慣、学習態度」

今の教育は 60% のうち、残り 40% は...

100% までできる仕事に自覚がある仕事という。

2015 ～ 2020 年 後、スマホは 200 万 ～ 300 万 台の普及が予想

「2045 年問題」

100 年後の人は 2005 年からの 7 世代にわたる 1 世代で考え

未来は 21 世紀の過去から

見られる未来に必要なのは

(成長力 + 実行力 + 論議力 + 価値の判断力) が大切

学ぶことで解決して
未来が変えられる

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 1組 氏名: 西大外 希里

講師名	昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏
1. これからどんな時代になる・・・？	
<u>ICTの進化</u> ⇒タクシー運転手やレジ係がAIに代わられる(かも) 心理カウンセラーや小学校の先生は生き残る ・20,30年後、スマホは200～300万倍の機能持つ ・2045年、AIが人間の知能をこす(シンギュラリティ問題) 100億人の人が300年かけて考えたことを1秒で考える。 ・人間の脳のまわりのコンピューターが読めなくなることが可能になる(かも)	
2. なぜ人は学ぶのか・・・？学ぶことの大切さとは・・・？	
〇学ぶことで、未来は変えられる。 ・人は強い決意と意思を持ち、そのどめは、予想しないことが起こる。 ・怒る気『本気』『死にもの狂い』でやれば、何倍も成長できる。 ⑥ ざせつは乗り越えられる ⑥ 人間は変えられる ⑥ チェンスは誰にでもおとされる。	
3. 将来の夢は・・・？夢を実現するには・・・？	
〇夢や目標への道→ルートは1つじゃない。 中学校生活:最大のチャンス 勝成功の方程式 (才能+性格+健康+環境+信用+気概+評判)× <u>努力</u> 中学校生活をムダにしないために... ・目標を持つ ・明日じゃない、今日から。 → 努力!!	
★講演会の感想	
ICTの進化で、AIが人間を超える日も近い、大学の入試問題が変わったり、今は改革がすごいと分かりました。この時代を生きている中で、学ぶことが大切だと知りました。学ぶことで未来は変えられるし、「やる気」「本気」「死にもの狂い」でやれば何倍も成長できると「学ぶ」ことができたのでよかったです。これからもういろんな「学び」をたいさんして、目標に向かって今日から努力すること。夢の実現に向かっていきたいです。私は「明日、明日から」がダメ、けいこが苦手なので、最大のチャンスである中学校生活をしっかりとすごしていきたいです。	

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

入学も時代が変わった

解答のコツ

論理の思考力 = ロジックの展開 (矛盾のない推論)

知識重視の教育 ×
『主体的・対話的で深い学び』
(日本 → 応用できなかった) (知識はある)

学びの3大要素

1. 生きていける力 (生きていく)
2. 心・体・知・徳のバランス
3. (学びに向かう力・人間力)

発想の逆転

未来はこれまでの過去の延長線上にはない

ICTの進化 → DX (情報かきあい), AIの登場

- 7つ・8つ・9つ → AIに代わられる。
- 100人の先生 → 1人の先生 → 生き残る。
- 2030年頃、スマホは200〜300万倍の速さで動く。
- 2045年 → AIが人間のようになり得る。(シンギュラリティ問題)
- 100億人の人が300万年かかっていたことを1秒で済ませる。
- 人間の脳へきおくとコンピューターが読みこめると可能になるかも?
- AIのセンサーにも利用

中学生活を

ムダにしないために...

・目標を持つ。

・明日じゃない、今日から

☆人は強い決意と意思をもったものをめざし、予想できないことが起る!!
やる気を起こす、本気になると、死にも強い ⇒ 何倍も成長
☆夢や目標への道 → ルートは1つじゃない!!

ざせつはのリニエラる!

人間は変われる

チャンスはただちにでもあてずれる

成功の方程式

(才能 + 性格 + 知識 + 才能 + 信用 + 気合い + 必死性)

× 努力

① 中学校生活 → さいばいの4年入

なぜ学ぶのか

→ 未来からさうかす

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 1組 氏名: 高橋 聖那花

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・？

- AIが人を入れて ほとんどの仕事をAIがやる。

- どんどん変わり、予想が定まらない時代
解を求めていく時代。

2. なぜ人は学ぶのか・・・？学ぶことの大切さとは・・・？

やりたい自分になるため

3. 将来の夢は・・・？夢を実現するには・・・？

夢に向かい、努力すること。

★講演会の感想

今日講演会をきいて、勉強が苦手でも、努力すれば必ずやりたい
ものになれることがわかりました。
もっと自分も努力して夢に向かってがんばりたいと思いました。

1/30(日)

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明



1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長

演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

論理的思考力 = ロジックの展覧

大学入試がどんどん変わっている

→ 予測が立てられない時代 → 解が1つでは足りない時代
解をつくらなければならない時代

戦後最大の教育改革が行われている

主体的、対話的で深い学び

学力 = 学ぶ力

1. 基礎的な知識

生きて働く知識、技能
思考力、判断力、表現力
学びに向かう力、人間性

人口知能に仕事を奪われる

2500万人がAIやロボットにより、仕事を失う

20～30年後
スマホは200万～300万
倍の機能で有る

2045年にはAIが
人間の知識をこえる

人間の1光の1兆倍

400億人の人が300万年

学ぶことが必要であることをたまた
解が1つでは足りない時代
1利でかんがえる。
未来を
かえらる。人間の脳をAIがこえる

社会の温暖化

1人1人のやる気

たぐひの力がある

AI - 1年間に200年分の
技術進歩がみ
ている。

中・高校に
と無関係に
なっている
こと。

MITXの原因
は自分身にある。

採点にのみ
過去からの
線の上に
のっている

中・高
には
必ず
現象と
本質がある
視点を変える。

強い意思

決意がある
人になる
決意がある

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 1組 氏名: 奥村 日和

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・?

- ・予測の通りな時代
- ・10年20年の間で49%の仕事が失われる
- ・AIが人の知能を凌いでしまう。
- ・20年30年後スマホは200万倍300万倍の機能がある。
- ・大学・高校入試が知識だけでなく、応用力・注用力が必要になる。

2. なぜ人は学ぶのか・・・? 学ぶことの大切さとは・・・?

- ・学ぶことで、生きがいを見つけられる。
- ・学ぶことで、未来を変えられる。

3. 将来の夢は・・・? 夢を実現するには・・・?

- ・努力が必要。
- ・夢は、しっかり持つことで向上する。
- ・やる気・集中

★講演会の感想

私は、今日、諸見里明さんの話を聞いて、学ぶことは生きがいや、未来を変えられることだ分かった。なので、まずは夢を決めて、その夢のバーをこえるための努力をし、生きがいを見つけられるようにしたい。人生が無駄にしないようにしたいと思った。

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演 題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

 $\sim \times \in \sim$

大学、按入試の要領、7-8。



予則乃士乃時代一書

解: 17 7: 4 10 7 2 1

12/17/70

12/17/77

AI 192045 年 1 月 1 日 知照 5-67 30 月 1 日

100 人の人間が 300 年間で
考え出した 1 秒で考え
1 秒の 1 分

人間の脳の1kgの1兆倍

目標を持つ。

大正時期である。

強、決意と意志也

やうくは上たの

やういふは上たの
は6にものこしてやると。4倍了。
し
B

大学・高校入試のテストは知識たがった
知識たがったではなくおぼろげ、活用をどう問題
とたてている

A1の途中から凄いいICTの進化

-1710) 100 年'的。其行進 步於 0.37。

17. 10 株の株主の10%は60% 10 株: 10 株

49% 1st 2nd 3rd (Aluminum, 1st, 2nd, 3rd)

10~20年(1977)

20700年作 又 20000 30000 40000
の値を55000

成功 = (才能 + 性格 + 知識 + 人脈 + 人脈 + 信用 + 風評...) × 努力

学校に入学したときから、
学校で勉強するようになった。

教育講演会ワークシート

2023.1.30(月)

竹富町立大原中学校 2年 / 組 氏名: 河村 瑠香

講師名

昭和薬科大学附属中学・高校 校長 諸見里 明 氏

1. これからどんな時代になる・・・？

応用力が必要になり、解を自分で見つけないといけない時代になる。

(変化の激しい時代)

2. なぜ人は学ぶのか・・・？学ぶことの大切さとは・・・？

学ぶことで、解が見つかり、未来は変わるから。

3. 将来の夢は・・・？夢を実現するには・・・？

強固な決意と意思を持ち、努力する。

★講演会の感想

私は最近、勉強があまり好きじゃなくなっていて、最低限の勉強もしていたらいいと思っていました。しかし、本気になれば2倍上達する、努力がなければ成功の見込みもないということを聞いて、もう少し頑張ろうと思いました。

講師の略歴

沖縄県昭和薬科大学附属中学・高校

校長 諸見里 明

1956年生まれ。沖縄県八重瀬町出身。法政大学入学後立教大学へ編入学。明治大学大学院修了。沖縄県立水産高等学校を皮切りに県立高校、県教育行政職を歴任。県立名護商業高等学校校長。県立豊見城南高等学校校長。県教育庁保健体育課課長、同県立学校教育課課長、同教育指導統括監、県立総合教育センター所長、沖縄県教育委員会教育長。現在、昭和薬科大学附属高等学校・中学校校長



演題 「なぜ学ぶのか」～変革の時代をどう生き抜くか～

～メモ～

矛盾のない推論

主体的・対話的
(統合力) (自分主人公)

AI → 自分で考える
やりながら覚える

解は一つだけではない
解を創っている時代

人間性

パソコン化できない仕事は残る

10～20年後に50%の人が仕事を失うかもしれない
20年～30年後、スマホは200万～300万倍の機能を有する

2045年
→ AIは人間をこえる

100億人の人間が300万年かけて考えることを、たった一秒で考える
人間の脳の記憶をコンピューターが読み込むことは可能

発想の大逆転 本質を見極める

目標を持つ
明日からではなく、今日から

強固な決意と意思をもてば
可能性

マイナスの原因は自分自身にある

本気になるれば2倍、
死に物狂いになれば3倍、4倍上達

夢には別のルートもある

努力が必要

努力 = 学びがゼロ
なら成功の見込みもゼロ

成功 = (才能 + 性格 + 健康 + 環境……) × 努力

学ぶことで解が見つかり、未来は変わる